

1. 議事日程（4日目）

（令和4年那智勝浦町議会第1回定例会）

令和4年3月11日

9時30分開議

於議場

日程第1 議案第10号 令和4年度那智勝浦町水道事業会計予算…………… 198

日程第2 議案第11号 令和4年度那智勝浦町立温泉病院事業会計予算…………… 203

2. 出席議員は次のとおりである。（11名）

1番	城本和男	2番	東信介
3番	曾根和仁	4番	荒尾典男
5番	藤社和美	6番	金嶋弘幸
7番	引地稔治	8番	左近誠
9番	加藤康高	10番	中岩和子
12番	亀井二三男		

3. 欠席、遅参、離席及び早退議員は次のとおりである。

11番 森本隆夫 欠席

4. 地方自治法第121条第1項により説明のため出席した者の職氏名（14名）

町長	堀順一郎	教育長	岡田秀洋
消防長	湯川辰也	総務課長	塩崎圭祐
教育次長	田中逸雄	会計管理者	三隅祐治
病院事務長	下康之	税務課長	網野宏行
住民課長	在仲靖二	福祉課長	榎本直子
観光企画課長	佐古成生	農林水産課長	西真宏
建設課長	楠本定	水道課長	村上茂

5. 職務のため議場に参加した事務局職員の職氏名（3名）

事務局長	寺本尚史
事務局主査	疋田晋一
事務局副主査	北郡克至

~~~~~ ○ ~~~~~

9時30分 開議

〔4番荒尾典男議長席に着く〕

○議長（荒尾典男君） おはようございます。

ただいまから再開します。

本日の会議を開きます。

本日の日程は、お手元に配付のとおりです。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第1 議案第10号 令和4年度那智勝浦町水道事業会計予算

○議長（荒尾典男君） 日程第1、議案第10号令和4年度那智勝浦町水道事業会計予算を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

水道課長村上君。

○水道課長（村上 茂君） 議案第10号について御説明を申し上げます。

331ページをお願いします。

議案第10号令和4年度那智勝浦町水道事業会計予算。

第1条、令和4年度那智勝浦町水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

第2条、業務の予定量は次のとおりとする。

(1)給水戸数は8,590戸。

(2)年間総給水量は201万489立方メートル。

(3)1日平均給水量は5,508立方メートル。

(4)主要な建設改良事業といたしまして、配水施設整備事業6,765万円を予定しております。

第3条、収益的収入及び支出の予定額は次のとおりと定める。

収入でございます。

第1款水道事業収益は4億3,856万円、第1項営業収益3億9,454万5,000円、第2項営業外収益4,401万5,000円を予定しております。

支出でございます。

第1款水道事業費用は5億355万7,000円、第1項営業費用4億4,838万5,000円、第2項営業外費用5,437万2,000円、第3項特別損失30万円、第4項予備費50万円を予定しております。

332ページをお願いします。

第4条、資本的収入及び支出の予定額でございます。

収入でございます。

第1款資本的収入8,840万1,000円、第1項企業債8,640万円、第2項負担金200万円、第3項固定資産売却代金1,000円。

支出でございます。

第1款資本的支出2億7,605万円、第1項建設改良費9,417万2,000円、第2項企業債償還金

1億8,187万8,000円を予定しております。

なお、資本的収入が資本的支出額に対し不足する額1億8,764万9,000円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額855万2,000円、過年度分損益勘定留保資金1億7,909万7,000円で補填するものでございます。

第5条は、企業債の借入れ目的及び限度額を定めるものでございます。送水施設整備事業、配水施設整備事業で8,640万円と定めるものでございます。

第6条は、一時借入金の限度額を2億5,000万円と定めるものでございます。

333ページをお願いします。

第7条は、経費の流用範囲を定めるものでございます。

第8条は、経費の流用禁止事項を定めるものでございます。

第9条は、棚卸資産の購入限度額を291万2,000円と定めるものでございます。

334ページをお願いします。

予算に関する説明書、予算実施計画でございます。

これを詳しく掲載したものが357ページから363ページの予算実施計画明細書でございます。後ほど御説明させていただきます。

338ページをお願いします。

給与費明細書でございます。338ページから345ページまで職員7名、会計年度任用職員4名の給与費明細を記載しております。記載のとおりでございますので、説明は省略させていただきます。

346、347ページをお願いします。

令和3年度の予定損益計算書（前年度）でございます。税抜きでございます。

347ページの下から3段目の令和3年度純損失は7,853万3,000円、前年度繰越欠損金が1億4,248万9,000円で、令和3年度未処理欠損金は2億2,102万2,000円と見込むものでございます。

348ページをお願いします。

令和3年度の予定貸借対照表（前年度）でございます。税抜となっております。

資産の部の固定資産合計63億1,843万2,000円と、流動資産合計4億7,956万2,000円を合わせました資産合計は67億9,799万4,000円の予定でございます。

349ページをお願いします。

負債の部の固定負債合計31億5,465万9,000円、流動負債合計2億768万3,000円、繰延収益合計9億3,320万9,000円で、それらを合わせました負債合計が42億9,555万1,000円を予定しております。

資本の部の資本金が25億2,287万6,000円で、剰余金合計がマイナス2,043万3,000円でありますので、資本合計として25億244万3,000円となり、負債合計と資本合計を合わせました負債資本合計が67億9,799万4,000円となり、348ページの資産合計と同額となるものでございます。

350ページをお願いします。

350、351ページは注記表、令和3年度分でございます。

注記とは、財務諸表を作成するに当たり採用した会計処理の基準を開示するために記載するものでございます。記載のとおりでございますので、説明は省略させていただきます。

352ページをお願いします。

令和4年度予定貸借対照表でございます。税抜きで記載しております。

資産の部でございます。

1 固定資産について、(1)有形固定資産のイ土地からト建設仮勘定までの合計が61億6,013万9,000円、(2)無形固定資産を合わせました固定資産合計は61億6,052万8,000円の予定でございます。

次に、2の流動資産でございますが、(1)現金預金が3億7,593万6,000円、(2)未収金が5,034万4,000円、これに貯蔵品、前払金を合わせました流動資産合計は4億3,768万6,000円、固定資産合計と流動資産合計を合わせました資産合計は65億9,821万4,000円となる予定でございます。

次の353ページは、負債の部、資本の部でございます。

負債の部、3 固定負債は(1)企業債30億6,965万1,000円を予定しております。

4 流動負債でございますが、(1)企業債から(4)その他流動負債までの合計2億659万8,000円を予定しております。

5 繰延収益といたしまして、(1)長期前受金13億5,517万2,000円、(2)収益化累計額といたしましてマイナス4億6,201万7,000円、これを差し引いた繰延収益合計が8億9,315万5,000円となり、3 固定負債から5 繰延収益までの負債合計は41億6,940万4,000円となるものでございます。

次に、資本の部。

6の資本金は25億2,287万6,000円。

7の剰余金でございますが、(1)の資本剰余金と(2)の利益剰余金の合計がマイナス9,406万6,000円となる予定でございます。資本金合計と剰余金合計を合わせました資本合計は24億2,881万円でございます。これに負債合計を合わせました負債資本合計は65億9,821万4,000円となり、352ページの資産合計と同額となるものでございます。

354ページをお願いします。

令和4年度予定キャッシュ・フロー計算書でございます。

1 業務活動によるキャッシュ・フローから3 財務活動によるキャッシュ・フローを合わせました4 資金増加額はマイナス3,337万5,000円で、6 資金期末残高3億7,593万6,000円は、352ページの予定貸借対照表の2 流動資産の(1)現金預金と一致するものでございます。

355ページをお願いします。

355、356ページは、令和4年度の注記表でございます。記載のとおりでございますので、説明は省略させていただきます。

357ページをお願いします。

実施計画明細書でございます。

収益的収入及び支出、収入でございます。

款1水道事業収益、項1営業収益、目1給水収益、節1水道料金は3億9,032万7,000円で、前年度に比べ990万3,000円の減、節2量水器使用料は411万8,000円で、前年度に比べ1万8,000円の減。

目2その他の営業収益、節1手数料は10万円を予定しております。

項2営業外収益、目1分担金、節1加入分担金は143万5,000円で、前年度と比べ53万9,000円の減でございます。

目2長期前受金戻入は4,205万4,000円でございます。

目3雑収益は52万6,000円でございます。

358ページをお願いします。

支出でございます。

主な項目について御説明させていただきます。

款1水道事業費用、項1営業費用、目1原水及び浄水費1億82万3,000円につきましては、前年度に比べまして315万8,000円の減でございます。節1給料から節5法定福利費引当金繰入額につきましては、職員2名及び会計年度任用職員2名分でございます。節10委託料2,795万5,000円のうち、浄水場警備委託1,019万1,000円につきましては、太田川浄水場警備保障委託及び宇久井浄水場機械警備委託料でございます。膜モジュール薬品洗浄作業委託605万円につきましては、宇久井浄水場分でございます。市野々浄水場運転監理委託802万8,000円につきましては、3名分の委託費用となっております。

359ページをお願いします。

節13修繕費1,338万3,000円につきましては、前年度に比べ313万5,000円の減でございます。主なものといたしまして、宇久井浄水場膜モジュール1系列分取替え、太田川浄水場ろ過池補砂作業を予定しております。

目2配水及び給水費5,020万9,000円につきましては、前年度に比べまして117万6,000円の増でございます。節1給料から節5法定福利費引当金繰入額につきましては、職員2名分でございます。節8委託料675万円は、前年度と比べまして408万8,000円の減で、主なものといたしまして、水質検査委託301万6,000円、漏水調査業務委託152万9,000円でございます。

360ページをお願いします。

節11修繕費2,471万4,000円につきましては、前年度に比べ587万8,000円の増でございます。主なものといたしまして、商工会前水路にあります口径500ミリの配水管修理に要する費用をお願いするものでございます。

目3総係費5,377万9,000円につきましては、前年度に比べまして589万1,000円の減でございます。節1給料から節5法定福利費引当金繰入額につきましては、職員3名分及び会計年度任用職員2名分でございます。

361ページをお願いします。

節14委託料1,162万5,000円につきましては、前年度に比ばまして139万3,000円の増となっております。主なものといたしましては、検針業務委託721万6,000円、料金調定システム改修委託148万円となっております。節16賃借料582万7,000円は、各システム等の借上料でございます。

目4減価償却費2億4,202万3,000円につきましては、前年度に比ばまして480万円の減となっております。

362ページをお願いします。

款1水道事業費用、項2営業外費用の合計で5,437万2,000円、主なものといたしまして、目1支払利息及び企業債取扱諸費3,832万2,000円は、前年度より473万9,000円の減となっております。

363ページをお願いします。

資本的収入及び支出、収入でございます。

款1資本的収入、項1企業債、目1企業債8,640万円は、前年度に比ばまして810万円の減で、送水施設整備事業、配水施設整備事業を予定しております。

項2負担金、目1他会計負担金200万円につきましては、消火栓設置工事に係る負担金でございます。

項3固定資産売却代金、目1固定資産売却代金につきましては、国土交通省が砂防堰堤工事終了に伴い、市野々地内の水道用地購入の話があり、現在購入金額未定のため1,000円で計上しております。

支出でございます。

款1資本的支出、項1建設改良費、目2送水施設整備費2,642万2,000円、太田川送水管詳細設計業務委託につきましては、与根河接合井から甫子浦配水池までの送水管口径600ミリのルートで、JR駅付近の露出管部及び二河川に架かる水管橋の布設替えのための詳細設計を行うものであります。

目3配水施設整備費6,765万円につきましては、説明欄記載のとおり、配水管布設替え工事3件を予定しております。

項2企業債償還金、目1企業債償還金1億8,187万8,000円は、前年度に比ばまして574万3,000円の増でございます。

以上でございます。どうかよろしく申し上げます。

○議長（荒尾典男君） 質疑を行います。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（荒尾典男君） 質疑を終結することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（荒尾典男君） 異議なしと認め、質疑を終結します。

討論を行います。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（荒尾典男君） 討論を終結することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（荒尾典男君） 異議なしと認め、討論を終結します。

採決を行います。

議案第10号について原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（荒尾典男君） 異議なしと認め、本件は原案のとおり可決されました。

~~~~~ ○ ~~~~~

## 日程第2 議案第11号 令和4年度那智勝浦町立温泉病院事業会計予算

○議長（荒尾典男君） 日程第2、議案第11号令和4年度那智勝浦町立温泉病院事業会計予算を議題とします。

提案理由の説明を求めます。

病院事務長下君。

○病院事務長（下 康之君） 議案第11号について御説明申し上げます。

予算書364ページを御覧ください。

議案第11号令和4年度那智勝浦町立温泉病院事業会計予算。

第1条、令和4年度那智勝浦町立温泉病院事業会計の予算は、次に定めるところによる。

第2条、業務の予定量は、次のとおりとする。

(1)病床数は120床で、内訳は一般病棟90床、障害者病棟30床となっております。(2)年間患者数は7万9,414人で、うち入院が3万9,968人、外来が3万9,446人。(3)1日平均患者数は272.5人、うち入院109.5人、外来163.0人を予定しております。また、(4)主な建設改良事業の概要として、医療機器等整備2,335万8,000円を予定しております。

第3条、収益的収入及び支出の予定額は次のとおりと定める。

収入です。

第1款病院事業収益24億238万4,000円、第1項医業収益19億3,142万3,000円、第2項医業外収益4億6,979万1,000円、第3項特別利益117万円を予定しております。

365ページをお願いいたします。

支出につきましては、第1款病院事業費用24億6,877万7,000円、第1項医業費用23億8,725万4,000円、第2項医業外費用7,302万3,000円、第3項特別損失850万円を予定しております。

次に、第4条でございますが、資本的収入及び支出の予定額を定めるものでございます。

収入です。

第1款資本的収入4,631万5,000円、第1項企業債2,310万円、第2項負担金2,321万5,000円。

支出でございますが、第1款資本的支出1億8,287万8,000円、第1項建設改良費2,458万

2,000円、第2項企業債償還金1億5,609万6,000円、第3項看護師等貸付金220万円を計上しております。

資本的収入が資本的支出に対して不足する額1億3,656万3,000円は、過年度分損益勘定留保資金1億3,656万2,000円及び当年度分消費税資本的収支調整額1,000円で補填させていただきます。

第5条は、起債の目的、限度額、起債の方法及び利率、償還方法を定めるものです。

第6条は、一時借入金の限度額を2億円と定めるものです。

366ページをお願いいたします。

第7条は経費の流用範囲について、第8条は経費の流用禁止事項、また第9条は他会計からの補助金の総額をそれぞれ記載しております。

第10条は、棚卸資産の購入限度額を1億1,330万円と定めるもので、薬品の購入に係る金額となっています。

367ページをお願いいたします。

予算に関する説明書、実施計画です。後ほど実施計画明細書で詳しく説明させていただきますので、ここでの説明は省略させていただきます。

370ページをお願いいたします。

370ページから377ページまでは、給与費明細書です。370ページには、総括として会計年度任用職員を含む職員の給与費明細を、また総括の内訳として、371ページに会計年度任用職員以外の職員、372ページには会計年度任用職員に関する明細をそれぞれ記載しております。会計年度任用職員以外の職員数は特別職1名、一般職140名、会計年度任用職員は60名の予定となっております。以下、それぞれ記載のとおりでありますので、説明は省略させていただきます。

378ページを御覧ください。

令和3年度予定損益計算書です。令和3年度決算見込みとなります。

379ページをお願いします。

下から3行目のとおり、令和3年度の純利益を1億2,921万6,000円と見込んでおり、前年度繰越欠損金に当年度純利益を加えました令和3年度末未処理欠損金を7億3,903万3,000円と見込むものでございます。

次の380ページをお願いします。

380ページから382ページまでは、令和3年度末の予定貸借対照表で、税抜きで記載しています。

まず、資産の部、1固定資産ですが、(1)有形固定資産から(3)投資までの合計は右下の43億1,160万円の予定でございます。

381ページをお願いします。

流動資産につきましては、(1)現金預金が3億2,424万円、(2)未収金が3億3,680万4,000円、この未収金の大部分は、各健康保険へ請求する診療収入2月、3月分及び新型コロナ



ナ関連の補助金のうち、4月以降に交付見込みとなっているものでございます。これらに(3)貯蔵品、(4)前払金を合わせました流動資産計は6億6,102万円で、資産合計は49億7,262万円となる予定でございます。

続いて、負債の部ですが、3固定負債の計といたしまして23億2,861万8,000円、4流動負債の計が3億2,925万4,000円を見込んでおります。このうち、企業債は固定負債、流動負債合わせて19億5,602万3,000円を計上しております。

これらに加えまして、382ページの5繰延収益、また資本の部の6資本金、7剰余金を合計した負債資本合計は49億7,262万円で、381ページの資産合計と合致するものでございます。

383ページをお願いいたします。

383、384ページは、令和3年度の注記表となっております。有形固定資産の減価償却の方法や引当金の計上方法等を記載しております。

385ページをお願いいたします。

385ページから387ページまでは、令和4年度の予定貸借対照表で、年度末となる令和5年3月31日の見込みを記載しております。このうち、386ページの2流動資産、(1)現金預金が3億5,157万1,000円、(2)未収金が2億8,717万9,000円、また3固定負債及び4流動負債の企業債の合計額は18億2,302万7,000円を見込んでおります。

388ページをお願いいたします。

388ページは、令和4年度の事業予定キャッシュ・フロー計算書となっております。貸借対照表や損益計算書からでは年度内の資金がどこから調達され何に使われたのかを直接把握しづらく、企業がどのように資金を調達し何に使用したかを示す、言わば1年間の企業の資金繰りを表す財務諸表となっております。右下、6の資金期末残高3億5,157万1,000円が先ほどの予定貸借対照表、現金預金と一致するもので、前年度と比べ2,733万1,000円資金が増加する見込みであります。

次のページ、389、390ページは、令和4年度の注記表となっております。

391ページをお願いいたします。

実施計画明細書です。391、392ページは収入の明細です。

款1病院事業収益、項1医業収益、目1入院収益は14億717万4,000円で、前年度と比べ557万4,000円、0.4%の増です。説明欄記載のとおり、一般病棟90床のうち、急性期では1日平均26人、1人1日平均単価3万5,000円、回復期では1日平均40.7人、平均単価3万6,500円、地域包括ケア病床では1日平均13.3人、平均単価3万1,900円、また障害者病棟では1日平均29.5人、平均単価3万5,100円を見込んでおります。

次に、目2外来収益は4億6,073万円を計上しています。前年度と比べ565万3,000円、1.2%の減、1人平均163人、平均単価1万1,680円を見込んでいます。

目3その他医業収益といたしまして6,351万9,000円、前年度と比べ149万5,000円の減、内訳といたしまして節1室料差額収益3,737万9,000円をはじめ、記載のとおり金額を計上しています。

392ページをお願いいたします。

項2 医業外収益、目2 他会計補助金7,166万1,000円。

目3 負担金及び交付金1億8,146万2,000円につきましては、一般会計からの繰入金です。

目4 長期前受金戻入は1億4,818万2,000円を計上しております。

目6 その他医業外収益は、職員駐車場使用料、病院実習謝礼、プリペイドカード売上手数料などによるもので1,272万7,000円を計上しております。

目7 資本費繰入収益は、医療機器に係る企業債元金償還金に対する一般会計繰入金で、5,575万7,000円を計上しております。

続いて、項3 特別利益計117万円につきましては前年度と変わりません。

393ページをお願いいたします。

このページから397ページまで、支出の明細を記載しています。

項1 医業費用、目1 給与費は13億6,299万3,000円で、前年度と比べ3,997万円、2.8%の減です。正規職員140名、会計年度職員60名及び医療運営諮問委員会委員1名に対する人件費を計上しています。職員数の増減につきましては給与費明細書に記載しておりますが、前年度と比べ医師が2名減、看護師、医療技術員がそれぞれ1名増、会計年度任用職員が1名減で計上しております。

給与費の内訳であります。まず節1 報酬は1億5,455万8,000円で、前年度と比べ1,897万2,000円の増、説明欄記載の会計年度任用職員60名及び委員会委員1名に対するもので、先ほどの説明のとおり支給対象人数は減少しておりますが、常勤医師1名が退職し会計年度任用職員に移行するため、支給額が増加しております。

続いて、節2 医師給は前年度と比べ1,192万9,000円、節7 医師手当が2,230万8,000円それぞれ減額しております。常勤医師数が2名減となることによるものです。

節8 看護師手当につきましては、前年度と比べ359万2,000円、2.5%減額となっております。夜間看護手当が支給額改正によりほぼ倍増しましたが、期末勤勉手当の支給月数減によりトータルでは減額しております。

395ページをお願いいたします。

節13 賞与引当金繰入額6,579万3,000円、節15 法定福利費引当金繰入額1,251万9,000円ですが、令和5年6月に支給する期末勤勉手当のうち、本年度の負担に属する支給対象期間相当分を賞与引当金として計上しております。節16 退職給付引当金繰入額につきましては、将来的な退職金の支払いに備え、年度末での負債額を計上するもので、年度末時点で在職職員が全員退職した場合の退職給付金を算定し、退職手当事務組合での積立てに不足額が生じる場合はその不足額を引き当てることとなっております。本年度は2,137万3,000円を計上しております。

続いて、目2 の経費ですが、4億7,066万5,000円、前年度と比べ2,416万6,000円の増を見込んでおります。このうち、節2 報償費3,883万2,000円は応援医師に対する謝金で、常勤医師の減員により前年度と比べ500万円の増となっております。節7 光熱水費は191万7,000円、節8 燃料費は55万4,000円、それぞれ前年度と比べ増額を見込んでおります。原油価格の高騰の影

響によるものです。

次のページ、節15委託料2億9,708万1,000円につきましては、前年度と比べ1,723万円の増となっております。主な内訳ですが、警備業務726万円、5行目の医事業務9,634万7,000円、次の時間外受付業務745万8,000円は、いずれも人員の安定確保に係る経費や最低賃金の上昇により委託料の増額を見込んでおります。また、2行目の清掃業務1,500万9,000円については、感染対策特別清掃分の減額を見込んでおります。また、8行目の医療機器保守4,397万5,000円は、前年度と比べ181万1,000円の増となっており、新型コロナの流行に伴い増設した医療機器の保守料が増額の主な原因です。次に、応援医師派遣業務1,854万円は、応援医師のうち新宮市立医療センターより派遣される医師への報酬です。医療廃棄物処理741万円につきましては、感染性廃棄物の増量により前年度と比べ106万4,000円、16.8%の増額をお願いしております。

目3研究研修費は、研修講師への謝礼、学会や研修に伴う旅費等です。

397ページをお願いします。

節2研修旅費250万円は、学会、外部研修で現地へ赴く機会が減っているため、前年度と比べ365万円減額で計上しております。また、節4研修雑費401万5,000円は、前年度と比べ221万5,000円増額をお願いしています。看護師教育ソフトの切替えや学会、外部研修のウェブ参加の増により参加料が増えることが増額の主な要因です。

続いて、目4材料費は2億8,271万1,000円で、前年度とほぼ同水準となっております。このうち、節1薬品費は、前年度と比べ3,044万1,000円の減額を見込んでおります。ジェネリック薬品の処方割合が増えていること、また高額薬剤の処方が減る見込みであることが原因の主な要因です。また、節2診療材料費は3,029万1,000円の増で、PCR検査等に使用する試薬、手術材料の購入額の増が主な要因です。

目5減価償却費は2億5,987万円、前年度と比べ72万2,000円の増となっております。

398ページをお願いします。

項2医業外費用ですが、目1支払利息及び企業債取扱諸費1,599万1,000円は、前年度と比べ42万4,000円の減です。節1の企業債利息が主なものとなっております。

399ページをお願いいたします。

資本的収入及び支出です。

収入の部。

項1企業債、目1企業債は2,310万円を計上しています。建設改良費の財源とするもので、説明欄記載の病院事業債、過疎対策事業債の借入れを予定しております。

項2負担金は、一般会計からの繰入れ基準による建設改良費、企業債償還分2,321万5,000円で、前年度と比べ1,424万1,000円の増となっております。後ほど説明いたします企業債償還金の増額に伴うものでございます。

続いて支出の部です。

項1建設改良費、目1建設改良費は2,335万8,000円で、前年度と比べ567万2,000円の減、全

て備品費となっております。健診管理システム、リハビリ機器の更新、患者様の車椅子等への移乗をスムーズに行うサポートロボットの購入等を予定しております。

目2リース資産購入費122万4,000円は、企業会計システムのリース料を計上しております。

続いて、項2企業債償還金1億5,609万6,000円は、前年度と比べ2,894万4,000円の増、病院本体に係る借入れの据置期間が終了し、令和4年度より元本償還が始まることによる増額です。

項3看護師等貸付金220万円は、看護師分として月額5万円の2名分、理学療法士等分として年50万円の2名分を予定しております。

説明は以上でございます。どうぞよろしくお願いたします。

○議長（荒尾典男君） 質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（荒尾典男君） 質疑を終結することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（荒尾典男君） 異議なしと認め、質疑を終結します。

討論を行います。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（荒尾典男君） 討論を終結することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（荒尾典男君） 異議なしと認め、討論を終結します。

採決を行います。

議案第11号について原案のとおり可決することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（荒尾典男君） 異議なしと認め、本件は原案のとおり可決されました。

以上で本日の日程は全部終了しました。

本日はこれで散会します。

~~~~~ ○ ~~~~~

10時21分 散会